



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1

事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016

e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／井上 明彦 幹事／南 信行 クラブ会報委員長／関 幸博
SAA／小池 裕孝 副 SAA／村田 秀雄

第1295回例会 2014年（平成26年）5月30日（金）

第1296回例会 2014年（平成26年）6月7日（土） 森林（もり）例会

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

会長挨拶

井上明彦会長

同好会へのお誘い 「RCは奉仕と親睦です」

西クラブに新しい同好会近海漁業研究会（K・G・K）が発足しました。最近の日本の漁業の問題を考え鮮度の高い近海の魚を食し旨い酒を囲もうとする会です。日本は古くから、そして現在でも多くの魚介類食べていることから、水産業が盛んに行われてきました。一日の消費量一人あたり、日本は169g、二位スペイン123g、三位イギリス61g、四位アメリカ57g、ドイツ37gと続きます。200海里規制により、自由に魚を取ることを規制されるようになり、80年代終わり頃から漁獲量が減少しています。

世界の漁獲量は 中国1,730t、二位ペルー950t、三位チリ530t、四位アメリカ500t、五位インドネシア490t と続きます。東シナ海、南シナ海に見られる中国の魚の乱獲は魚資源の枯渇と言う問題を大きくしています。

そんな事とロータリーを少し語って、食した鮮魚は野村泰久R財団委員長提供の33cmをこす見事な鯛のコースと、南信行幹事提供の鱈は早朝3時に新潟で釣り上げた鮮度抜群の叩きの逸品。鮮度抜群の鱈の開きは特筆です。次回はヒラメ、キスに注目。その開きは淡白で上品な味と白身の魚。天ぷらやフライはもちろん、塩焼やムニエル等いずれも取立て鮮度を楽しめます。世話人は漁船の船頭さん野村泰久氏、と日本海の漁師南信行氏と致します。西RCの親睦の一環事業にご参加下さい。例会日時は不定期。です。

幹事報告

南 信行幹事

*第11回クラブ協議会報告

- ・山田友雄さんから退会のご希望がありました。クラブとしては何とか継続していただく方向でお話しましたが、お体のことも考慮し、またクラブにとっても貢献された方なので、中山富太郎さんと同じ特別名誉会員になっていただくことになりました。
- ・明日31日長野北ロータリークラブ創立30周年記念式典。井上会長出席 於：ホテル国際21
- ・本年度ニコニコBOX投入額が予算に達しないようです。クラブ計画書のP52を参照くださりご協力をお願いします。
- ・国際大会シドニーへ向けて綿貫隆夫パストガバナー出発されました。

6 / 13 本日のプログラム

会 員 卓 話 若麻績信昭プログラム委員長

例 会 案 内

6月20日 観蜚会 18:30~犀北館

6月27日 休 会

7月4日 池田年度 初例会

出席・ニコBOX報告 山本博昭例会運営委員長

5/30 (会員57名) 出席35名 前々回修正出席率86.0%

- ・高橋英司さん・福澤 寛さん☆井上年度も終わりが近づいてきました。ご苦労様でした。
- ・松本克幸さん☆何年かぶりに熊本へ帰省して88歳の元気な母と家族に会ってきました。

・合計 9,000円 ・累計 667,134円

会員卓話 高井 亘さん

「RLIに参加して」



RLIに参加してきました。RLIはThe Rotary Leadership Institute・ロータリー・リーダーシップ研究会と言います。各クラブの約30名が、合計4日間参加しました。RLIの目的

は、質の高いリーダーシップ教育を通じて、ロータリークラブを強化するための、草の根のリーダーシップ開発プログラムだそうです。おおよそ10人のグループに分け、テキストに沿って、ディスカッションをしました。ディスカッションは、約50分間、ディスカッションリーダーが進行役になり、一つのテーマについて各自の意見を話します。結論をだすのではなく、各自がそれぞれの意見を感じることに意義があるのだそうです。テーマは、ロータリーについて、自分のクラブについて、奉仕について、など、またロータリーの現状と将来についても話し合いのテーマになりました。

皆さんへ3つの質問をします。時間の都合で何人かの方にお伺いします。

- ①最近の私。
- ②ご自身は今西ロータリーをどう考えていますか。
- ③西ロータリークラブは、今後どんなことするとよいと思いますか。

皆様からはそれぞれご自身の考えを素直にお話いただき、ロータリーへのかかわり方がそれぞれなことがわかりました。皆様も、今お話をいただいた方のご意見を感じていただけたら幸いです。

RLIはこのようなやり方で話を進めていきました。いろいろなテーマで意見交換をしてすることで意識向上を図っていくという研修でした。

ロータリーの森林(もり)例会

2014年6月7日(出)

信濃町霊仙寺山国有林 昼食:アスティ黒姫

山菜取り・散策 ~ 昼食・入浴

ロータリーの森林(もり)例会が無事終了しました。朝8時ホテル国際21を、総勢17名(会員14名、ご家族3名)で出発、15時30分に帰ってきました。

一番の心配は雨でしたが、全く降らず曇りで日焼けもなく、最高の天気でした。根曲がり竹が、たくさん採れ満足しています。バスの中では、流石ロータリアン、格調の高い話題で盛り上がりました。私は、森林委員長なので仕方なしの参加でしたが、有意義な森林例会で、来年も参加したいと思います。

皆さんお疲れ様でした。

轟 修平森林(もり)委員長



黒姫



ちょうど良い天気でしたね!



こんなに収穫ありました

